

平成30年3月6日

文部科学大臣の答申にともなう

国宝の指定について

来る3月9日（金）に国の文化審議会が開催され、河内長野市内の美術工芸品では、国宝1件が、文部科学大臣に答申される予定です。今回指定される予定の国宝は次のとおりで、この国宝指定により河内長野市における国宝指定数は、8件となる見込みです。

○名称

〈絵画の部〉

（重要文化財を国宝に1件）

しほんちゃくしよくじつげつしきさんすいず
紙本著色 日月四季山水図 六曲屏風 一双

○所有者

宗教法人天野山金剛寺

（大阪府河内長野市天野町996）

○大きさ

縦147.0cm、横313.5cm



☆本資料の取扱については、文化庁の指示により下記のとおりお願いします。

ラジオ・テレビ・インターネット：平成30年3月9日（金）文化審議会終了後（17時メド）解禁

紙面：平成30年3月10日（土）朝刊から解禁

（解説）

荒波を囲む山並みに四季の循環を表し、空には日月を配した室町時代のやまと絵屏風。動感あふれる構成に大らかな加飾と鮮やかな色彩が共鳴して独特の迫力を生み出している。我が国の絵画の特質が顕著な優品である。（室町時代）

・写真データが必要な場合は、河内長野市の問い合わせ先までご連絡ください。

<問い合わせ先>

◎文化庁 文化財部 美術学芸課 電話 03-6734-2887（直通）

◎河内長野市教育委員会 ふるさと文化財課 電話 0721-53-1111（代表）